

参加と支え合いで地域福祉をもっと身近に！

はままつし 社協だより

No
201

2026
3

地域とつながる
大学生の活動
あれこれ

- 02 知ってください！
地域とつながる大学生の活動あれこれ
- 06 市社協情報
- 08 あなたのまちの地区社協
中ノ町地区社会福祉協議会
- 09 福祉事業所製品のご紹介 vol.02
- 10 善意のご寄付ありがとうございます
- 10 福祉クイズの応募方法
- 11 キラリと光る！あの人この人
宇津山製茶 取締役 宇津山茂さん
- 12 はままつの社会福祉貢献活動
伸松園
- 12 浜松市子育て情報サイトぴび

福祉クイズ〈抽選20名様〉

図書カード500円分を
プレゼント！

詳しくはP10をご覧ください。



地域とつながる

大学生の活動

知ってください♪

あれこれ

No.197 (2025年3月号)でご好評をいただいた、「地域とつながる大学生の活動あれこれ」。今回はその第2弾として、浜松医科大学、常葉大学浜松キャンパス、浜松学院大学の活動を紹介します。

浜松で学ぶ学生たちは夢に向かって勉強に励む一方で、限られる学生期間をより有意義なものにするため様々な活動をしています。数ある活動から6つの取り組みを教えてくださいました!

(▼第1弾の記事は、コチラから)



社協だより
No.197





未来の医師や看護師を目指す学生たちが、日々の学びを通して専門性を身に付けています。また、地域貢献の取り組みとして、地域の健康づくりにも力を注いでいます。今回は、学生の「得意」や「専門性」を活かして地域とつながる活動を紹介します。

築いてきた「縁」を大切に

ボランティアサークル 四つ葉

お話ししてくれた方／松村さん



Instagram



① 活動内容

週3回の学習支援活動に参加しています。その他、月に1回、子どもたちに向けた料理教室などの主催イベントの実施や他団体のイベントへのボランティア参加も積極的に実施しています。中でも、糖尿病サマーカーンプへの同行や医療の仕事を紹介するブースのお手伝いなどは、医療を学ぶ私たちにとっても勉強になる活動です。

② サークルに入ったきっかけ

将来、小児科や産婦人科の医師を目指していて、在学中に子どもと関わる活動をしたと思っていました。四つ葉が携わる学習支援は、勉強だけでなく「子どもたちの居場所づくり」を大切にしているため、心惹かれました。様々なボランティア活動を通じて、同世代以外と関わりを持てる点も魅力的でした。

③ やりがい・楽しさ

活動を続ける中で、子どもたちの成長が見えたり、心を開いてくれたり、少しずつ懐いてくれる姿に喜びを感じています。また、子ども一人ひとりの性格などに合わせて、話し方や話す内容を工夫できるようになったことも、自分自身の成長として実感しています。

④ 今後に向けて・コメント

四つ葉には、先輩たちが築き上げてきた活動や他団体とのつながりがたくさんあります。私たちの世代もこの「縁」を途切れさせることなく、後輩へしっかりと引き継ぎ、活動を継続させていきたいです。

学んだスキルを皆に伝えたい

災害支援サークルLuce

ルーチェ

お話ししてくれた方／河内さん



Instagram



① 活動内容

主な活動はBLS(一次救命処置)講習への協力です。大学の新入生オリエンテーションで応急処置の対応を学びますが、その際のサポートをサークルがしています。また、地域や小学校へのBLS講座も開催しています。実践活動としては、附属病院での防災訓練でボランティアセンター運営を担当させてもらいました。

② サークルに入ったきっかけ

先輩からの助言もあり、ほとんどの医療系サークルに入りました。自分が学んで得たものを還元したいという思いがあったので、講座のサポート活動などをするLuceは魅力的でした。

③ やりがい・楽しさ

活動を通して、自分のBLS技術が向上していると感じています。地域や小学校などの講座では、学外の方との交流もできます。専門用語が多くなりがちですが、わかりやすい言葉に置き換えるなど、工夫を凝らす意識も身につきました。また、参加者の感想や熱意から学ぶことも多くあり、良い刺激ももらっています。

④ 今後に向けて・コメント

現在、Luceは活動に応じて不定期に集まるため、定例会を開催していきたいです。また、被災地支援にも取り組みたいので、学業との両立に配慮しながら考えていきたいです。応急処置は学んでおくと、もしもの時に一歩踏み出せると思います。今後、Instagramで講座のお知らせなどを掲載していくので、地域の皆さんに参加してほしいです。



学生たちが学んでいる内容を地域に伝えることで、学生も地域や子どもたちも互いに刺激を受け合う良い機会が得られています。

常葉大学 浜松キャンパス

所在地 浜松市浜名区都田町1230
TEL 053-428-3511
WEB <https://www.tokoha-u.ac.jp/>



10学部19学科を擁する常葉大学の学びの拠点となるのが、静岡市、浜松市にある特徴的な4つのキャンパスです。浜松キャンパスには経営学部、健康プロデュース学部、保健医療学部があり、地域に開かれたフィールドで、学びと交流を深めながら未来の夢を育てることができます。その中で、地域貢献に積極的に取り組んでいる学生たちの活動を紹介します。

スポーツで健幸づくり

ぶれぐるラボ(吉田ゼミ)

お話ししてくれた方/須藤さん



Instagram



① 活動内容

キッズトレーニング(運動教室)という活動を毎週1回行っています。幼児クラス、小学生クラスと分けてスポーツや遊びを通して子どもたちの基礎体力向上などを目指しています。他にも水遊びやハロウィンパーティーなど活発に活動をしています。

② 入ったきっかけ

幼い頃から新体操をやっていて、スポーツが好きでした。また、新体操やチアを教える機会を通して、幼児～高校生に関わることが多く、元々子ども好きなこともあって吉田ゼミに入りました。

③ 活動の中で感じていること

家庭や環境によりスポーツがやりたくてもできない子どもたちがおり、そのような体験格差を改善することは1回のイベントでは難しいと感じますが、問題解決に向けていろいろな企業や団体と連携し、多くの人の活動のきっかけになってもらえたらと思います。

④ 今後の目標、メッセージ

今後の目標としては健幸(健康で幸せに過ごすこと)づくりの活動を通して、子どもたちや浜松を元気にして盛り上げたいです。そして子どもたちには、やりたいことややりたいものを見つけて夢を大事にしてほしいです。たとえ良い結果が出なくても、自分が満足できるものを見つけてほしいです。

地域って面白い!

地域交流サークルSCC

SCCは:Satoyama(さとやま) Community(コミュニティ) Circle(サークル)の略称です。

お話ししてくれた方/小野さん



活動紹介ページ
(マルカワの蔵HPより)



① 活動内容

天竜出身の方に話を聞くことや様々な体験を通して天竜地区のことを知るための活動をしています。マルカワの蔵という古民家ギャラリーを運営している方に協力してもらい、地域の方を講師に招き、昔と今の天竜地区の違いなどの話を聞きました。また、春野町の「青ねり」という和菓子を食べたり、古民家カフェで食事をしたり、天竜地区の各地を巡る活動しています。

② 立ち上げたきっかけ

元々私自身が天竜の出身であり、天竜地区についてもっと知りたい、大学の友達にも知ってもらいたいと思ったことや、地域の人から話を聞くことで人生の学びを得られるのではないかと思い、2年生の時に立ち上げました。

③ 活動の中で感じていること

天竜地区のことを知れば知るほど面白い地域だと思いました。また、サークル活動に積極的に協力してくれる方や、自分の手で地域を良くしようと思っている情熱がある素晴らしい方がたくさんいると思いました。

④ メッセージ

来年度4年生になるため就職活動もあり、サークル活動はなかなか難しくなっていますが、活動している若い世代をも見守ってくれる人がいて、活動をするチャンスをもたらえたから私自身も成長することができました。少しでも天竜地区に関心をもち、訪れる人が増えてくれたら良いと思います。

注目!
Point



学生が「好き」「知りたい」と興味を持って始めた・参加した活動が地域との結びつきを深め、地域貢献へとつながっています。



浜松学院大学には、地域をフィールドに取り組み学びが特徴の2つの学科があります。地域経営学科は、様々な実践活動を通して、経営・経済・観光・グローバルについて学びます。地域子ども教育学科は「幼児教育・保育専攻」と「小学校・特別支援教育専攻」があります。地域や子どもを軸に、様々な出会いから学びを重ねて活動する、そんな学生生活を送るハマガクの学生を紹介します。

遊びでつながる親子と学生

保育実践センター はまりす

お話ししてくれた方／松井さん、松下さん、西本さん



Instagram



① 活動内容

「はまりす」は、地域の親子と保育士、幼稚園教諭を目指す学生との交流を目的に活動しています。学内外のイベントに向向き、幼児教育・保育専攻の学生が中心となってスライム作りや工作などの遊びを企画し、実施しています。大学で学んだ知識や技術を活かしながら、親子で楽しく過ごせる時間をつくっています。

② 活動を始めたきっかけ

実習以外で親子と関わる経験を積めることに興味を持ったことが、活動を始めたきっかけです。実習ではなかなか見ることのできない「保護者と一緒にいる子どもの姿」を間近で学べることに魅力を感じています。

③ 活動を通じて成長したところ

自分たちが考えた企画で子どもたちが楽しそうに遊ぶ姿を見ると、喜びを感じます。学生が制作した玩具で遊ぶ様子から、保護者が子どもの成長に気づく場面もあり、やりがいを実感しました。また、座学で学んだ内容を実践で生かすことで理解が深まり、実践力が身についたと感じています。

④ 活動をしてみたいと思っている人へのアドバイス

学内で行う活動が多いため、先生が見守る環境の中で自分のやりたい遊びや関わり方を安心して試すことができます。サークル活動ではないため、浜松学院大学の学生であれば誰でも参加できる点も特長です。今後はこの活動をより多くの地域の親子に知ってもらい、気軽に参加できる場として広げていきたいです！

その子らしく過ごせる居場所

学生団体 不登校支援 ワンダーワンダー

お話ししてくれた方／松本さん、山田さん



Instagram



① 活動内容

ワンダーワンダーは、幼稚園から中学生までの不登校の子どもたちと保護者を対象に、安心して過ごせる居場所づくりを行っています。年に5回ほど、学生が主体となって企画を考え、アート活動やボードゲームなどを実施しています。また、県西部地域の不登校支援の団体との交流やフリースクールの視察なども行っています。

② 活動を始めたきっかけ

不登校支援は専門性が高く難しいものだと考えていましたが、子どもが安心して過ごせる場そのものに意味があると感じたことが活動を始めたきっかけです。また、静岡文化芸術大学と連携し、企画・活動を共に取り組める点にも魅力を感じました。

③ 活動を通じて感じたこと

様々な子どもと関わる中で、一人ひとりに合った関わり方を考えられるようになりました。活動を通して不登校の子どもたちが、その子たちらしく過ごせる居場所の大切さを実感しています。活動中は子どもたちが元気に遊ぶ姿を見ることができ、保護者から「子どもがいきいきと過ごしているのが嬉しい」という声をいただくこともあり、やりがいを感じています。

④ 活動をしてみたいと思っている人へのアドバイス

「不登校支援」という言葉に、難しさを感じる必要はありません。まずは、子どもたちが安心して過ごせる居場所を一緒につくることから始めます。楽しく過ごす時間が何かのきっかけになっていけばいいと思います。その子なりの過ごし方を受け止めながら、子どもたちが安心して思いきり遊べる場をこれからも広げていきたいです。



遊びやアートを通して、親子が安心して過ごせる居場所を提供する学生団体。大学での学びを実践につなげながら、地域に笑顔をもたらしています。

市社協情報

詳しい情報はwebサイトから!

浜松市社協HP/

浜松市社協

検索

<https://www.hamamatsu-syakyou.jp>



地域支援課

TEL:053-453-0580

●中央区成子町140-8

法律・福祉 無料相談会

経済的に余裕のない方を対象に弁護士と福祉の専門職コミュニティソーシャルワーカー(CSW)が同席し、法律相談と同時に福祉や生活の相談を行います。

●対象/市内在住の方(収入・預貯金に条件あり) ●定員/3組(先着順) ●相談料/無料 ●申込方法/電話(受付時間 平日8:30~17:15)

場 所	日 程	時 間
福祉交流センター 2階	3月19日(木)	10:00~12:00(40分×3組) ①10:00~10:40 ②10:40~11:20 ③11:20~12:00

※この相談会は、法テラスの「民事法律扶助制度」(経済的に余裕のない方への無料相談、費用立替等を行う制度)を利用しています。収入・預貯金額に条件があるため、予約時にご確認させていただきます。

災害ボランティアコーディネーター養成講座

近年、国内各地で台風や記録的な大雨による風水害、大規模地震などの災害が発生しており、その復旧・復興活動においては災害ボランティアによる被災地支援が大きな力となっています。本講座は、大規模災害発生時に、災害ボランティアによる支援活動を円滑に進めるために設置される「災害ボランティアセンター」の運営を担うコーディネーターの育成を目的として開催します。

●日時/6月6日(土)・7日(日)9:00~16:30【全2回】 ●場所/福祉交流センター4階小ホール ●対象/災害ボランティアコーディネーターに関心があり、市内在住または在勤・在学されていて、2日間すべてのプログラムに参加できる方 ●定員/50名(先着順) ●参加費/3,000円 ●申込方法/Googleフォーム ●申込開始日/4月1日(水)

※3月中旬、ホームページに開催要項や日程表などの詳細を公開予定です。

令和8年度 ボランティアグループ・福祉団体助成金

市内で活動するボランティアグループや福祉団体が行う事業に対して、助成金を交付します。

●申込期間/4月20日(月)~5月29日(金) ※必着 ●申込方法/申込書類に必要事項を記入し、地区センター・事務所窓口にて提出してください。申請書類は4月13日(月)よりホームページに掲載、または地区センター・事務所窓口にて配架します。※対象事業や経費等の詳細は応募要領をご確認ください。

北地区センター

●浜名区細江町気賀4581(細江介護予防センター内)

TEL:053-527-2941

親子防災体験フェスタ

●日時/4月26日(日)10:00~14:00 ●場所/浜松フルーツパーク 時之栖 ●対象/親子(子どもは未就学児~中学生) ●定員/なし ●参加費/無料 ●申込方法/当日会場窓口にてお申込みください ●その他/雨天中止(当日フルーツパークのホームページでご確認ください)。

浜松市福祉人材バンク

●中央区成子町140-8 ●受付:平日8:30~17:00

TEL:053-458-9205/FAX:053-453-0716

福祉職場相談会

●日時/4月16日、5月14日(木) ●場所/福祉交流センター4階 ●参加費/無料

①就職ガイダンス/
9:15~9:45 ※要予約

②福祉職場相談会/
9:45~11:45

③介護のDVD視聴会/
10:00~12:00 ※入退室自由

福祉職場相談会に参加の方は、求職活動になります。





生活福祉課(権利擁護支援センター) TEL:053-450-7151 ●中央区成子町140-8

成年後見制度無料相談会

●日時/6月11日、7月9日(木)13:00~17:00 ●場所/福祉交流センター(6月11日)、浜北文化センター(7月9日) ●対象/市内在住で成年後見制度の利用に関する相談を希望する本人および家族、関係機関職員など ●定員/各日4組(先着順) ●相談料/無料 ●申込方法/電話 ●申込開始日/5月15日(金)

ふれあい交流センター萩原

●中央区初生町1 ●休館日:月曜日
TEL/FAX:053-439-4178

親子でわくわく音楽遊び

●日時/5月12日、6月9日、7月7日(火)【全3回】
10:00~11:00 ●場所/ふれあい交流センター萩原 ●対象/市内在住の未就園児とその保護者 ●定員/15組 30名(抽選) ●参加費/無料 ●申込方法/電話・FAX・Googleフォームまたは直接窓口へ ●申込期間/4月11日(土)~25日(土)



※保護者とは、親または祖父母です。

ふれあい交流センター江之島

●中央区江之島町606 ●休館日:月曜日
E-mail:csw-enoshima@major.ocn.ne.jp
TEL/FAX:053-425-9907

第1期高齢者健康づくり教室

●日時/5月13・20・27日、6月3・10・17日(水)【全6回】13:30~15:00
●場所/ふれあい交流センター江之島 ●対象/市内在住の60歳以上の方 ●定員/30人(抽選) ●参加費/無料 ●申込方法/E-mail・電話・FAXまたは直接窓口へ ●申込期間/4月1日(水)~30日(木)

はままつ子どもの学習支援教室

浜松市社会福祉協議会地域支援課

TEL:090-2570-7363



対象

【A】 週1小中コース:経済的な理由や家庭環境により学習支援を必要とする原則小学4年生から中学3年生までの児童生徒のうち希望者

【B】 週2中高コース:児童扶養手当受給世帯(相当含む)や住民税非課税世帯の中学1年生から高校3年生までの生徒のうち希望者

申込はこちら



あなたのまちの 地区社協

中央区
中ノ町地区
社会福祉協議会

■自治会数/9自治会 ■人口/5,916人
■世帯数/2,560世帯(2025年4月現在)

中ノ町地区社協の最大の強みは、地域全体をつなぐネットワークです。自治会連合会やシニアクラブ連合会、民生委員児童委員協議会、PTA、子ども会など、地域のさまざまな団体との連携が密で、情報共有や企画運営がスムーズに行われています。自治会長経験者が地区社協の役員を引き継ぐ流れも定着し、担い手が途切れない仕組みができています。

そして、このネットワークこそが、多彩な活動を生み出す原動力となっています。「みんなの広場9月の集い」では、落語やボランティアサロンのメンバーを中心にハンドベルなどを披露し、会場が盛り上がり



「みんなの広場 9月のつどい」での演奏



「ふれあいの会」でのステージ発表

「地区社協」では、各地区の諸団体やボランティアなどが連携し合って、より身近な立場から地域の皆さんの暮らしを支えています。

つながりが、 まちのチカラになる

旧東海道と天竜川が交わる地に位置する中ノ町地区。江戸時代には宿場町、明治以降は材木輸送の中継地として栄えました。まちの歴史を礎に、地域の各団体が一つのネットワークとしてつながり、世代を超えた交流や暮らしの支援活動が活発に行われています。

ました。「お月見の会」や「ふれあいの会」など、子どもから高齢者まで世代を超えて顔を合わせる機会が多いのも、この地区の特徴です。

また、暮らしの困りごとに寄り添う活動にも力を入れています。毎月第一土曜日に開かれる「くらしの何でも相談」では、地元の司法書士が相談員を務め、相続や名義変更、成年後見制度などの相談に無料で対応。予約は自治会長を通じて受け付け、専門家に気軽に相談できる場として地域に定着しています。

さらに、民生委員・児童委員や主任児童委員、子ども会と連携して、長期休みの学習サポートや子ども食堂への協力など、子どもの支援活



「お月見の会」でのステージの様子

動にも注力。中学生がボランティアとして地域イベントに参加する動きも出てきました。

「やらまいか」という声が上がれば、みんなで協力し合い、実現する。そんな風通しの良さが、中ノ町の福祉のまちづくりを支えています。



福祉事業所製品のご紹介 vol.02

福祉事業所で作られる製品をご存知ですか。障がいのある方々が通う事業所などで、丁寧に作りあげられた製品のことです。今回は、浜松市内で作られる福祉事業所製品のうち、新生活に合わせて新調したくなる普段使いのグッズを紹介します！

引佐草の根作業所 NEXCO 横断幕バッグ

以前は廃棄されていた高速道路の横断幕が「NEXCO 横断幕バッグ」に生まれ変わりました。SDGs目標12「つくる責任・つかう責任」の取り組みとしてNEXCO中日本から横断幕を譲り受け、アップサイクル（新たに付加価値を与えて再生）した撥水性に優れたバックです。同じ柄のものが1つもなく、どの柄を選ぼうか迷うのも楽しいですね。

トートバッグ特大・大・小、ショルダーバッグ、サコッシュの5種類あり、税込1,200円～2,000円（3月現在。4月改定予定）。草の根作業所、亀ヶ岩洞売店、知久屋併設Green box、本田宗一郎ものづくり伝承館などで販売中。



社会福祉法人 引佐すみれの会 引佐草の根作業所
浜松市浜名区引佐町井伊谷601-8
TEL : 053-542-2871

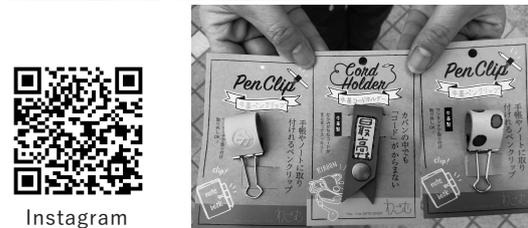
わごむ 折染めと革製品の文房具

はまつ友愛のさと内にある施設「かがやき」「はばたき」「ふれんず」で作る自主製品のブランド総称『わごむ』。今回は、とっておきの文房具を紹介します。

まずは、折染めのメモ帳。利用者さんがこだわった色選びと色付けで完成した1点物の和紙を表紙にしており、柔らかさと温かみに包まれます。

続いて、革のペンクリップ。手持ちの手帳などにペンを取り付けられます。色や刻印、利用者さんが描く絵柄は様々。お気に入りの一品探しにもワクワクしますね。

いずれも種類や大きさなどのバリエーションがありますが、500円以内とお手頃価格です。詳しい販売情報などは、Instagramをご確認ください。



Instagram

社会福祉法人 浜松市社会福祉事業団 はまつ友愛のさと
浜松市浜名区高園775-1
TEL : 053-586-8800

浜松市ささえあいポイント事業

主に65歳以上の浜松市民がボランティア活動や介護予防をすることで付与されたポイントを奨励金や寄附に交換できる制度です。受講方法は、対面受講とオンライン受講の2通りがあります。いずれかの受講方法をお選びいただきお申し込みください。

令和8年度の登録研修会については『広報はまつ』4月号に掲載されますので、ご確認ください。

- 日時／3月23日(月)14:00～16:00
- 会場／天竜区役所21・22会議室
- 対象／市内在住の65歳以上の方
- 定員／なし
- 参加費／無料
- 申込方法／電話(受付時間:平日8:30～17:00)または右記QRコードから
- 申込期限／【会場型】前日まで【オンライン】随時

※定員超過の場合は、他の会場をご案内させていただきます。この研修会は、ささえあいポイント事業ボランティアの新規登録者向けの研修会であり、受入施設担当者や高齢者サロン運営者向けの研修会ではありません。

浜松市社会福祉協議会地域支援課 | TEL:053-457-7011



善意のご寄付ありがとうございます

2025年10月16日～2026年1月15日までご寄付いただいた方は下記のとおりです。(敬称略)
受付窓口 各地区センター、事務所 ※お気軽にお問い合わせください。

金銭寄付 順不同

総務課(16件)浜松志耀ロータリークラブ/静岡第5グループ12ロータリークラブ/澤木昭弘/絹村安代/絹村光代/松川電気(株)/(株)テックメイト/浜松いわた信用金庫店別対抗チャリティゴルフ大会/匿名(8件)浜松地区センター(19件)住吉・和合地区社会福祉協議会/古橋克己/古橋ふさ子/古橋洋子/さわやかサロン佐藤南/(一社)太平/榎田けい子/真如苑浜松支部/(有)マルタ水島/小橋高秀/河合基市/匿名(8件)西地区センター(2件)篠原地区社会福祉協議会/神久呂地区社会福祉協議会北地区センター(10件)(株)スマレックス/近藤昌義(2件)/濱島香/浜商同窓会引佐支部/浜松市老人クラブ連合会三ヶ日地区連合会(2件)/三ヶ日町農協女性部/匿名(2件)浜北地区センター(10件)鹿玉陶芸同好会/浜北グラウンド・ゴルフ協会/昭和36年中瀬中学校卒業生/石川電気工事(株)/浜北ラジオ体操連盟/ふれあい交流センター浜北利用者/匿名(4件)天竜地区センター(5件)福祉会/匿名(4件)

物品寄付 順不同

総務課(31件)清水総合保険(株)浜松支社/こくみん共済coop共済ショップ浜松店/神田神社氏子総代一同/遠州信用金庫(4件)/佐鳴湖デイケア居宅介護支援事務所/まるたか(3件)/日本生命保険(相互)浜松支社/(株)トヨタレンタリース静岡浜松新幹線口店/サーラグループ/島袋みな実/松川電気(株)/浜松西高校生徒会/(株)グランツコーポレーション/(株)公共設計/大東建託(株)浜松北支店/須永裕江/匿名(10件)浜松地区センター(203件)(株)ハルノ/(株)湧美輸送/(有)川合はつり工業/(有)西浄/(有)松屋/CHINEN CHINEN ROSA/NPO法人明生会つばめ創社/葵・高丘地区社会福祉協議会(3件)/浅田木工所/飯尾晃/伊熊崇/イザック向宿(3件)/駅南地区民生委員児童委員協議会(2件)/大羽久美子/大橋いず美/尾関勝次/小田とも子/金田工業(株)/神福建設(株)浜松支店/鴨江東町ロコトクラブ(3件)/絆のつどい/北田勝久/北地区社会福祉協議会/北寺島町自治会/北寺島東町自治会(2件)/北寺島ラッパ隊/久保田朝子/計量検査所/元気サロンたんぼ宮(2件)/江東地区社会福祉協議会/江東地区民生委員児童委員協議会(3件)/幸自治会/佐々木喜久美/佐藤西町元気サロン/佐鳴湖地区社会福祉協議会/中央福祉事業所(南行政センター)/静岡県西部街商協同組合/島田久子/障害保健福祉課/白脇地区社会福祉協議会/新津地区社会福祉協議会/榎村亜希子/鈴木一志/鈴木美桜/鈴木基之/鈴木洋子/西部地区民生委員児童委員協議会/セントラルコート21のお住いの皆様/全矢崎労働組合浜松支部/全矢崎労働組合鷺津支部/高木利幸/高町ふれあいサロン/滝口充男(4件)/竹内しげよ/武知京子/田町婦人会/中央区更生保護女性会南支部/中部電力パワーグリッド(株)浜松支社/長寿支援課/都盛町自治会(2件)/ティオー産業(株)/寺島町自治会(2件)/富春院(2件)/中道友子/名塚ひまわり友の会/名波訓工/八幡中学校/花川小学校/浜松観光ボランティアガイド中ブロック(2件)/浜松市中央区保護司会中支部(3件)/浜松市ひとり親ふくし会/原田章弘/曳馬寿楽会/曳馬地区社会福祉協議会/広沢公民館/藤巻ふじ子/ふれあい交流センターいたや/ふれあい交流センター可美利用者/ふれあい交流センター萩原(2件)/ベシアFoodsPark浜松中田島店/本郷東にここサロン/榎田けい子/松本征四郎(2件)/三方原協働センター(2件)/ミネベアミツミ(株)浜松工場(3件)/柳林令子/山田美代子/芳川北地区民生委員児童委員協議会/芳川南地区民生委員児童委員協議会/吉田珠枝/渡邊美佳/長谷川浩子/浜松三方原郵便局/さわやかサロン佐藤南/早川正春/橋本エンジニアリング(株)/(株)玉川ダイカスト/佐口丈夫司(3件)/上石田町悠友会(3件)/上石田町(4件)/竹中/稲鶴治夫/地域包括支援センターあんま(2件)/(有)新日邦SUPERCONCORDE市野/清心寺/山内忠行/伊藤広海/浜松市中央区更生保護女性会東支部/宮司良隆/玉木/安新町シニアクラブ喜楽会/成沢克己/小原智久/浜松磐田信用金庫原島天王支店/匿名(58件)西地区センター(36件)浜名湖ポートレール企業団/篠原地区社会福祉協議会(3件)/ナスダ電器/ふれあい交流センター湖南利用者一同(3件)/神久呂地区社会福祉協議会一同/ベシアフードセンター浜松雄踏店(2件)/柴田秀子(3件)/橋樑(2件)/國井まゆ祈/山下雄大/高倉正重/ふれあい交流センター陽だまり利用者一同/入野協働センター利用者一同(4件)/宝珠院/マザーサン・アツミテック オートモーティブシステム株式会社/志都呂町自治会一同/匿名(10件)北地区センター(50件)中村浩丈/伊目小学校(3件)/常葉大学浜松キャンパス/あさぎ細江(10件)/(株)スマレックス/常葉大学保健医療学部(4件)/谷田具忠弘/ベシアフードセンター 浜松都田テクノ店(2件)/近藤昌義(2件)/奥浜名湖商工会女性部(2件)/遠藤アルミホイール(株)/エンケイオートモーティブ(株)/北行政センター社会福祉課/根洗シニアクラブ悠々会/河合美枝子(2件)/(株)中部浜松支店/(株)パレックス/宮田とも子/JAとびあ浜松女性部湖北地区支部/石原久/近藤いよ/細江7区すみれや/濱島香/中川良子/匿名(8件)浜北地区センター(59件)北浜第二地区民生委員児童委員協議会(3件)/佐野富美夫/富永泉(2件)/北浜東部中学校/木下知典/上村きよみ/中安利彦(2件)/鈴木歩/青山禎/(株)戸田工業/菅谷政彦/小松商店連盟/浜名発展会/高井香恵/おれんじグループ/ほほえみ会/(有)アイティー保険オフィス/本沢合自治会/西福寺(2件)/退職公務員連盟浜北支部/JAとびあ浜松女性部浜北地区/日本生命浜松支社浜松北営業部/吉本次男/石川電気工事(株)/(株)アスカ/今野由美子/匿名(29件)天竜地区センター(10件)くま水車の里/横山健康会/あずま会/熊谷優利/伊藤洋子/匿名(5件)

福祉クイズ 【締切】2026年4月15日(日)

問題

応募方法

特集「大学生の活動あれこれ」で紹介した浜松学院大学の保育実践センターの名前は何でしょう？

右の4つからお選びください。①はまぐり ②はまいぬ ③はまねこ ④はまりす

抽選
20名様

図書カード(500円分)を
プレゼント!

右のQRコードから応募 >>

メールで応募

件名に「福祉クイズ」と記入してください。
hsyakyou01@gmail.com

ハガキで応募

〒432-8035
浜松市中央区成子町140-8 福祉交流センター1階
浜松市社会福祉協議会「社協だより」係まで

メールまたは郵便ハガキの場合は[1]福祉クイズの答え[2]郵便番号・住所[3]氏名[4]年齢[5]性別[6]社協だよりの感想、または市社協へのひとことを書いて上記宛先までお送りください。※当選の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。※応募に関わる個人情報については、当選者への発送および社協だよりの紙面作成の参考にのみ利用させていただきます。

No.200の答え「②昭和50年7月」

市社協連絡先一覧

■ 総務課 TEL 053-401-5294	● 浜松市福祉人材バンク TEL 053-458-9205
■ 地域支援課 TEL 053-453-0580	● ボランティアセンター TEL 053-457-7011
● 浜松地区センター TEL 053-453-0553	東事務所 TEL 053-422-3737
● 西地区センター TEL 053-596-1730	
● 北地区センター TEL 053-527-2941	引佐事務所 TEL 053-542-3486
● 浜北地区センター TEL 053-586-4499	三ヶ日事務所 TEL 053-524-1514
● 天竜地区センター TEL 053-926-0322	春野事務所 TEL 053-989-1261
	水窪事務所 TEL 053-982-0046
	佐久間事務所 TEL 053-965-0294
	龍山事務所 TEL 053-969-0082
■ 生活福祉課(権利擁護支援センター) TEL 053-450-7151	



宇津山製茶が販売するお茶



地域に向けたお茶講座の様子

キラリと光る! あの人この人

vol.57

日本茶で紡ぐ地域の絆と子どもたちの笑顔

「宇津山製茶」の取締役で、日本茶インストラクターの宇津山茂さん(77)。
小学校でのお茶講座や通学時の見守り活動、挨拶運動など、さまざまな形で地域貢献を続けています。
2025年10月、少年少女の健全育成や安心安全な地域づくりへの長年の貢献が評価され、J-P生きがい振興財団「地域安全功労賞」を静岡県内で唯一受賞しました。

宇津山さんは日本茶インストラクターとして、地域の小学5年生を対象とした「お茶講座」を行っています。急須や茶器一式を持ち込み、45分間でお茶の歴史や健康効果、おいしい淹れ方を伝えます。

授業後には、一人ひとりにお土産としてお茶のティーバッグをプレゼント。「家に帰ってお茶を飲みながら、『今日学校でこんなことを教わったよ』と、家族の会話が広がるきっかけになれば」という想いが込められています。

お茶講座は学校だけでなく、地域の協働センターや公民館でも開催。評判を聞きつけて依頼が相次ぎ、引っぱりどころです。

こうした活動以外にも、朝6時半、宇津山さんは地域の公園で落ち葉掃除を行い、7時前には和地小学校区の横断歩道へ。「おはようございます。今日も気をつけて行ってらっしゃい」。旗振りボランティアを

しながら、通学路を歩き交う子どもたち一人ひとりに声をかけます。

通勤の車が多数走り抜けるこの道で、13年間、子どもたちの安全を守り続けてきました。今では校長先生も一緒に見守り運動を行うほど、地域に根づいています。「卒業して中学生になっても、自転車で通りかかると挨拶してくれます。子どもたちが成長していく姿を見届けられるのが、何よりも嬉しいですね」と目を細めます。

「地域のために」という想いから、これまでにもさまざまなボランティア活動に取り組んできた宇津山さん。こうした地道な活動が、地域を支え、子どもたちの成長を育んでいます。「これからも、ずっとこの活動を続けていきたいです」と語ります。その温かいまなざしが、今日も子どもたちの成長を見守っています。

宇津山製茶
取締役 宇津山 茂さん(77歳)

1929年創業の老舗茶屋「宇津山製茶」(中央区湖東町)の取締役。日本茶インストラクター一期生として資格を取得。小学校でのお茶の授業や地域向け講座を開催し、2013年から通学時の見守り活動や挨拶運動も継続している。民生委員・児童委員を12年間務めた。



これから認知機能検査を受ける方におすすめ!
認知機能検査の事前模擬
えんてつ安心サポート
検査を受ける予定がない方も受講可能! 定員になり次第受付終了
内容: 模擬試験・問題解説・安全運転指南 参加費 **2,900円(税込)**
認知機能検査の事前模試と安全運転アドバイスで、
高齢ドライバーご本人やご家族の不安を解消いたします!
ご予約・お問い合わせはお電話のみです。
高齢者講習総合予約センター
株式会社遠鉄自動車学校
0570-079-200
遠鉄自動車学校 浜松自動車学校
[営業時間: 9:00~17:00] ※日曜日・年末年始を除く

受け取り忘れていませんか? **無料相談会** 1日5名様限定! 安心の予約制
障害年金
3/10(火)、3/24(火)、4/7(火)、4/21(火)
毎月2回ずつ 10:00~15:00
浜松市・静岡市で開催中! **20~64歳の皆様へ**
地域ダントツの実績!! 相談件数5,803件以上!!
病気やケガで障害を負った方で、一定の条件を満たしていれば受給することができる「障害年金」。
症状等に応じて年間約**58万円~200万円**にも。
病気やけがで働く事に困難がある方、お気軽にお問い合わせください。
対象となる主な傷病
うつ・統合失調症・脳梗塞・脳出血・がん・人工肛門・人工関節・肝硬変・手足の外傷・心疾患・知的障害
発達障害・人工透析・目、耳の病気など
※これらの一部です。約100種類の傷病が対象となります。
静岡・浜松障害年金相談センター
053-413-5510
平日10:00-17:30 運営: アイアール社会保険労務士法人
アイアール 障害年金 検索 www.irn-nenkin.jp スマホ対応

Amano 介護付有料老人ホーム
アマノ・サンハート
入居一時金 **0円**
介護保険利用可
ご見学・ご入居相談受付中
自立の方から要介護5の方まで対応
〒433-8108 浜松市中央区根洗町289-1 事業者番号2277102766
0120-534-836 (株)アマノグループ BOOKアマノ・アマノ事務機



植木屋さんの農場を開放し、子どもたちに自由な遊び場を。

[伸松園/浜名区]

木登りをする子、どんぐりを拾う子、秘密基地を作る子…浜名区の小林にある植木屋「伸松園」の農場で、子どもたちがのびのびと遊んでいます。年4回程度開催される「農場開放DAY」は、植木屋を地域の子どもたちにも開放するイベント。木の下にビニールシートを広げてお弁当を食べたり、ハンモックに乗ったり、スタッフが管理する焚き火でマッシュマロを焼いたり。それぞれが好きなことをして過ごせる遊び場です。

この活動を主催しているのは、創業90年以上になる老舗の植木屋 伸松園の4代目・小畑直也さん。地域の学童支援員との出会いをきっかけに、子どもたちが自然の中で自由に遊べる場を提供しようと、2020年からこの取り組みを始めました。

「私が子どもの頃は、木登りをして走り回ったりして遊ぶのが日常だったんです。ところが、今の子どもたちにはそういう場所がほとんどありません。公園は安全のため様々な制約があります。でも、この農場なら子どもたちを自由に遊ばせることができます。子どもたちの身近にこういう場所があることが大切だと思ったんです」と小畑さん。

この活動から発展し、2024年には「こもれび森のおはなし会」も始まりました。浜北図書館と協力し、農場の木の下で絵本の読み聞かせを開催。子どもたちは光と風と緑を肌で感じ

ながら、物語の世界に浸ります。SNSで情報を発信し、毎回20〜30人の親子が参加。これらのイベントを通じて、子どもたちだけでなく親同士の交流も生まれました。

「地元の方から『この植木のまち浜北』で、地域の方が農場を通じて喜んでくれることが嬉しいし、それがこの良さだ』と言っていたいています。イベントに限らず、散歩や休憩などで利用したいときには、前もって連絡いただければ、どなたでも大歓迎です」と小畑さん。植木屋さんならではの強みを活かした地域づくりが広がっています。



ホームページ



Instagram

子どもと花粉症



「浜松市子育て情報サイトぴっぴ」(以下、ぴっぴ)では、花粉症シーズンになると、子どもの症状や対策を調べる保護者のアクセスが増えます。

浜松市で多くみられるスギ花粉の飛散ピークは3月中旬〜4月下旬といわれており、鼻水やくしゃみ、目のかゆみなど、子どもも大人もつらい季節がやってきます。

ぴっぴでは、この時期に役立つ専門家による花粉症に関する記事を多数掲載しています。

■風邪と花粉症の見分け方(子育てのヒント)

鼻水が止まらない? / 小児科医が見分け方を解説

■子どもの体質や家族のギモンに回答(はますくQA)

両親が花粉症だと、子どももなるの? / 小児科医が回答

■花粉症に対するギモン(パパママインタビュー)

赤ちゃんでも花粉症になるの? / 実体験を紹介

■口腔アレルギー症候群について(子育てのヒント)

果物で口の中がかゆいとき、どうしたらいいの? / アレルギー専門医の解説

親子でできる基本の花粉対策としては、外出時のマスク着用、帰宅後の衣服の花粉をはらうこと、こまめな手洗い・うがい・洗顔などが大切です。

家族みんなで習慣にして、上手に乗り切っていきましょう

この春も、ぴっぴの専門家記事とともに、正しい知識とちょっとした工夫で、つらい季節を“快適な親子時間”に変えていきませんか。

ぜひサイト内で、気になる記事をチェックしてみてください。

(ぴっぴサイト右上の検索ボタンを使うと便利です)



浜松市の子育て情報を探すなら
「浜松市子育て情報サイトぴっぴ」



<https://www.hamamatsu-pippi.net>

社会福祉法人 浜松市社会福祉協議会

事務局 | 〒432-8035 浜松市中央区成子町140-8
TEL 053-401-5294 FAX 053-452-3133

●デザイン・制作 / 株式会社 ITP ●印刷 / 杉山メディアサポート株式会社
●表紙イラスト / 静岡文化芸術大学 江崎 令珠(えざき なるみ)

E-mail h-hamamatsu@globe.ocn.ne.jp

詳しい情報はwebサイトから!

<https://www.hamamatsu-syakyou.jp>

浜松市社協

検索

浜松市社協HP /



3月号
イラスト作成

春といえばお花見の季節です。桜が散る中、仲の良い友人や家族と語りながら食べるお弁当は絶品です! 皆さんもぜひ素敵な春をお過ごしください。

静岡文化芸術大学
江崎 令珠(えざき なるみ)さん

